

楽

<伝統芸能>

一緒に創る 参加型

『能楽未来塾』

このプログラムは参加型で能のプロセスを学び、能の未来を一緒に創り上げるものです。世阿弥の言う「見手/みて=観客」、「仕手/して=演者」、「書手/かきて=プロデュース」の三者が参加し協働しながら一つの舞台を完成させます。世界遺産である「能」は、その長い歴史の中、時流や、為政者の好みなど、常に変化を遂げ、現代に受け継がれています。今回は、三様の視点から能を掘り下げ、参加者のアイデアを組み上げながら、新しい目線の「未来能」を創り上げます。

産まれるのはコラボレーションなのか、全く新しい能なのか。



講師

シテ方観世流
能楽師

山中 透晶

能楽観世流シテ方 重要無形文化財総合指定保持者。昭和45年1月、観世流シテ方である父・山中義滋(重要無形文化財総合指定)の長男として生まれる。現在、梅若玄祥師(人間国宝)に師事。昭和47年、2歳で初舞台「老松」。幼少より子方として舞台上に立ち現存に至る。平成5年より2年間、京都造形大学の非常勤講師を務め、同大学に初めて能学部をつくり、学生と共に学園内での公演などを行う。平成7年、梅若六郎家に入門し4年間の修行期間を経て、平成11年春独立。現在、能の公演以外にも、「能へのいざない」と題して、誰にでも解りやすく能を紹介するレクチャーを数多く催している。その他、新作能とよばれる既存の活動や創作にも意欲的に携わり、高い評価を得ている。Chopard「新作アクセサリー」発表会演出、宝塚歌劇団では「更に狂わじ」能楽指導、振付、「睡れる月」能楽指導、振付、「恋天狗」振付、「NOBUNAGA信長〜天下の夢」敦盛舞指導。多賀城市世界絵本フェスタオペラ「魔法の笛」セツス役、衣装デザイン、振付、創作舞踊劇「水懸草」脚本、演出、「三井住友銀行」CM出演。また、幼稚園・小中高・大学や専門学校での講座も積極的に行っている。緑蘭会主宰。



開催時間

18時30分～20時30分

(この講座共通です)

講座内容

日程

6/26
(月)

7/31
(月)

8/28
(月)

9/25
(月)

10/23
(月)

11/27
(月)

参加される講座 にチェックを入れてFAXください

全ての講座に参加する

第1回 6月26日(月)

第4回 9月25日(月)

第2回 7月31日(月)

第5回 10月23日(月)

第3回 8月28日(月)

第6回 11月27日(月)

※講座内容は変更になる可能性があります。

後援

千代田区・一般社団法人次世代芸術文化都市研究機構

受講料

2,000円/回

全6回

学生: 1,000円/回

[学生証をご提示ください]

定員24名

受講申込書専用:FAX03-6272-4561

お名前	ふりがな	ご連絡先	TEL (携帯可)
			FAX
住所	〒	受講No	eMail
			@

受講証をお持ちの方は、氏名と番号のみでお申し込みできます

お問い合わせ

ジャポニスムアカデミー事務局
東京都千代田区麹町2-2-1 オーセンティック半蔵門6階
Fax 03-6272-4561 tokyo-j@japonisme.or.jp



0120-724-561

受付時間
9時-17時
(平日のみ)

本部:一般財団法人本願寺文化興隆財団 京都市山科区上山旭山町8-1